

## 「市民満足度調査」の実施について

## 1 調査目的

- 市が取り組む施策に対して、市民が現在どの程度満足と感じているか、そして今後どれくらい重要と感じているかを統計的に整理するとともに、施策に関連する市民の生活実感・行動実態・認知度等を把握することにより、「清須市第2次総合計画」の進捗を適切に管理し、今後の清須市のまちづくりに反映することを目的とする。
- なお、2016年度（平成28年度）調査においては、策定作業中の「清須市第2次総合計画」の2017年度（平成29年度）からの開始を見据えて、開始時点の市民意向の把握を行うことに主眼を置く。

## 2 調査方法

- ①調査地域：清須市全域
- ②調査対象：市内に居住する満20歳以上の個人（平成28年6月1日現在）
- ③発送数：3,000人
- ④抽出方法：住民基本台帳による単純無作為抽出法
- ⑤調査方法：郵送調査票法（郵送配布・郵送回収）
- ⑥調査期間：平成28年7月中旬から8月中旬

## 3 調査項目

- (1) 回答者の属性  
性別、年齢、居住地域、職業、家族構成、居住年数
- (2) 市の施策に関する満足度・重要度  
「清須市第2次総合計画（基本計画）」に位置付ける予定の施策（37項目）に関する「現状の満足度」と「今後の重要度」
- (3) 市の施策に関連する市民の生活実感・行動実態・認知度等  
「清須市第2次総合計画（基本計画）」において、施策の達成度指標として設定する予定の「市民の生活実感・行動実態・認知度等」

## 4 調査スケジュール

時期	工程
6月～7月上旬	調査票・参考資料等の作成、対象者の抽出、発送準備
7月中旬～8月中旬	調査の実施
8月下旬～9月上旬	調査結果の単純集計 (基本計画の達成度指標（基準値）等)
9月中旬	第6回総合計画審議会（単純集計結果の報告）
12月	調査報告書の完成・公表

## 5 調査票のイメージ

市の施策に関する満足度・重要度
《問》あなたは市の施策について、どのようにお考えですか。以下のそれぞれの施策に係る「現状の満足度」と「今後の重要度」について、あなたのお考えに最も近いものをそれぞれ1つずつ選んでください。
(例) 施策 101 治水対策の推進
【目指す姿（目的）】 ←基本計画の「目指す姿」 総合的な治水対策が着実に進展し、浸水被害の軽減が図られている。
【具体的な取り組み（手段）】 ←基本計画の「施策の展開」 雨水貯留施設の整備・管理、排水ポンプ場・雨水幹線等の整備・管理 水害に強い安全な河川づくり、市民に分かりやすい水害対応情報の発信 など
《答》 [現状の満足度] 満足している／やや満足している／どちらとも言えない／やや不満である／不満である [今後の重要度] 重要である／やや重要である／どちらとも言えない／あまり重要ではない／重要ではない

市の施策に関連する市民の生活実感・行動実態・認知度等
【例1：生活実感】 『大雨でも自宅の浸水の心配がないと思う市民の割合』（「施策101 治水対策の推進」の達成度指標） 《問》あなたは大雨でも自宅の浸水の心配がないと思いますか。 《答》思う／思わない
【例2：行動実態】 『睡眠による休養を十分とれていない市民の割合』（「施策301 健康づくりの推進」の達成度指標） 《問》あなたは睡眠による休養が十分とれていますか。 《答》とれている／とれていない
【例3：認知度】 『民生委員・児童委員の地域での活動を知っている市民の割合』（「施策302 地域福祉の充実」の達成度指標） 《問》あなたはお住まいの地域における民生委員・児童委員の活動を知っていますか。 《答》知っている／知らない

## 6 第2次総合計画期間中の調査サイクル

これまでの2年に1回のサイクルを改め、計画の検証・見直しに最適な時期に実施する。

